



奈良時代の「かけ算九九」を発見！

9月5日の朝のニュースで奈良時代のかけ算の九九表が見つかったと知りました。奈良時代といえは西暦710年～794年頃なので、今から1300年くらい前の話です。当時の奈良の役所で使われていたらしき木簡（もっかん）という木に書かれたものだそうです。その頃九九を覚えている人などほとんどいなかったから、国の重要機関にそのような表があったのではないのでしょうか。

みなさんは小学2年生でかけ算の九九をマスターしますが、これは世界中で見るとめずらしいことだそうです。そして日本は算数の力が世界的に見てもトップレベルにあるのですが、かけ算の九九を憶えていることが役立っていることは間違いのないと思います。さらに、日本が発展してきたこととも大きく関係していると思います。ちなみに今のインドでは19×19まで憶えるそうです。

勉強の中にはめんどくさくて大変だなあと思うこともあります。すべてみなさんの身になります。今は何の役に立つかわからないような知識も、物事を考えたり判断するときには大きな違いとなって表れてきます。自分で考え判断できるようになるためにも、しっかり学習に取り組みましょう。

九九早見表木簡の調査のイメージ

木簡上部の
トレース図木簡上部の
赤外線写真木簡上部の
カラー写真

※カラー写真と赤外線写真は奈良文化財研究所提供

登下校について

登下校は学校管理外ですので、ご家庭の協力が必要です。

〔分団登校について〕

最近豪雨のため車で学校へ送っていただくことが増えています。送っていただく場合、人数確認のため集合場所にいる分団の児童に伝えていただく必要があります。分団の出発時間までに集合場所に行って、必ずそこにいる児童に伝えてから、送っていただくようお願いいたします。

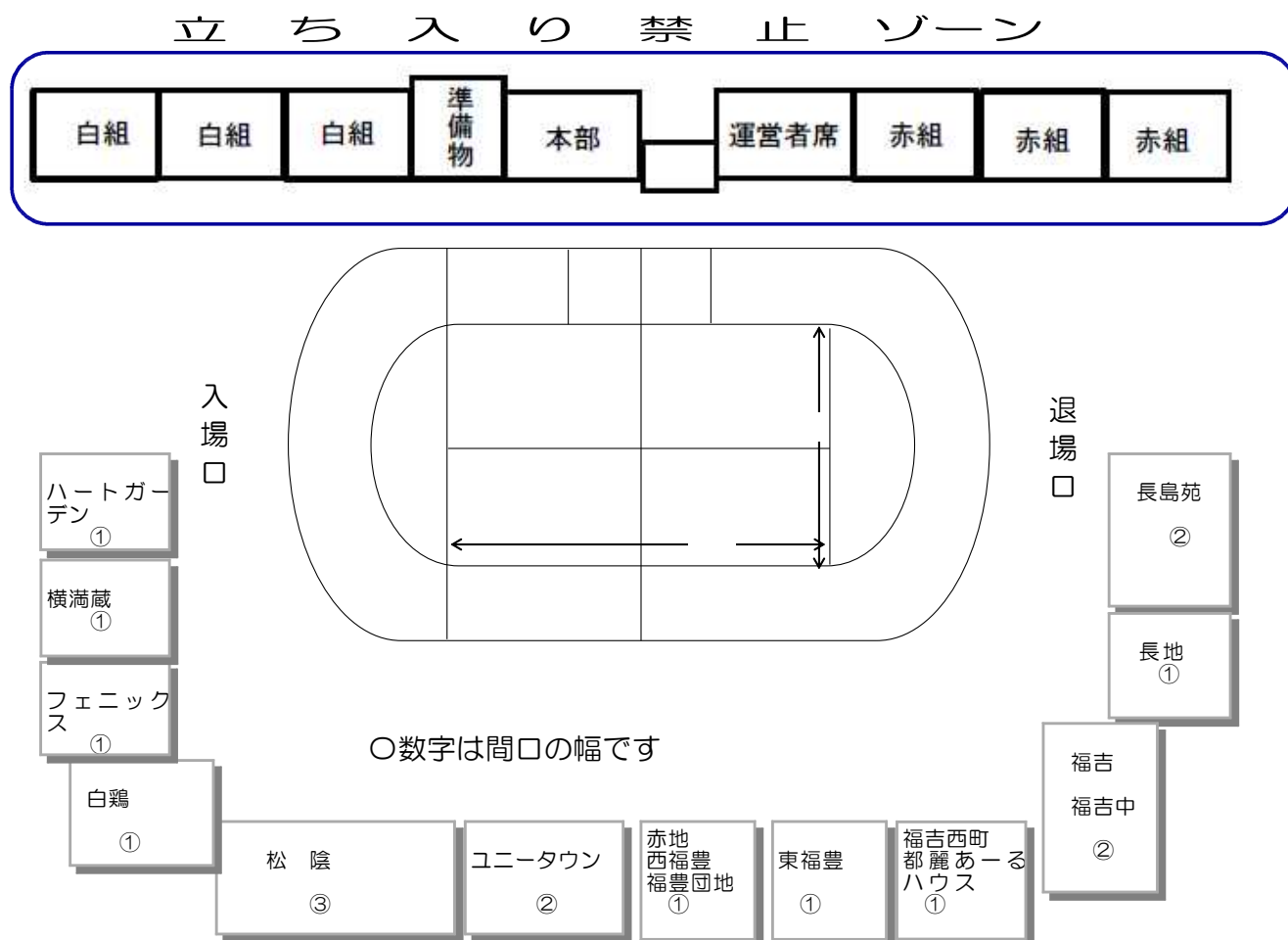
また、分団に取り残される児童がでないように登校する児童が全員そろってから出発するよう各家庭からのご指導ください、よろしくお願いいたします。8：00～8：15学校着

〔悪天候による休校や早退について〕

熱中症警戒アラートが35以上になった場合や、大雨などで一斉に早退することがあります。早退する時間に出来るだけご都合をつけていただけるよう、ご協力をお願いいたします。学童での預かりが出来なかったり、ご都合がつかなかった場合には14：30までは学校で待機できます。連絡についてはすべてテトルで行いますので、天候が悪いときは注意してご確認ください。

10月12日の運動会に向けて

10月12日の運動会に向けた練習がますます盛り上がっています。子どもたちの精一杯の取組成果をご覧頂けると幸いです。ご来場の折には温かい声援を送っていただけると幸いです。
観覧場所を下記にお示しいたします。



本年度の予定

○運動会の競技は午前中に終了します。午後からは教室でふりかえりを行います。

○10月15日(火)が代休日です。ただし、雨天等で12日に運動会が開催できなかった場合は、13日が運動会になり、13日にも開催できなかった場合、祝日の14日は開催できないので15日以降の平日が開催日になります。

○当日、熱中症暑さ指数が31を超えた時は運動会を中断し、教室での授業を5限まで行います。中断後の残りの競技は、天気予報を参考に15日(火)以降の平日に行います。

○観覧場所の区割りはしますがテントは張りません。各自で熱中症対策を講じてください。

○児童が競技や演技をしているタイミングの該当保護者が応援しやすいよう場所を譲り合ってください。

9月12日6年生に薬物乱用防止講座が行われました

昔の日本軍で麻薬が使われていたのではないかと話から、薬物の危険性、薬物の入り口としての「たばこ」や「アルコール」について話をいただきました。

